

科目名	乳児保育						
	【保育士必修】						
授業形態	演習	学年	1年	開講時期	後期	単位数	2単位
担当教員	郭 小蘭						

内容および計画	<p>本教科では人生のスタートの大切な時期にあたる3歳未満の子どもの保育について学ぶ。「保育所保育指針」の内容をしっかりと理解した上で、乳児保育の理念と歴史的な変遷及び役割についてQ & Aという形で学ぶ。教科書の演習課題や視覚的な教材を用いて保育所、乳児院、家庭的保育などにおける乳児保育の現状と課題、乳児や家庭を取り巻く環境と子育て支援の場を具体的に理解する。教科書の事例や視覚的な教材を使い、3歳未満児の発達の様態及び学習特性を知り、それに応じた応答的なかわり方を学ぶ。また、人形を使って、子どもの養護面の援助方法の実技練習を行なう。乳児保育の計画作成の練習、保育の内容や方法、環境構成や観察・記録などを学び、練習を行なう。乳児保育における保護者や関係機関との連携の内容及び方法を具体的に学ぶ。保育者は子どもにとって人生の最初の先生である。次世代を育てる社会的な責任及びやりがいをもって質の高い保育を行なうことができるよう、保育者の役割を認識し、日々自己学習を続けてこの教科の学習に臨んでいただきたい。</p>
1	<ul style="list-style-type: none"> 授業の全体ガイダンス（授業内容の概説及び展開方法の紹介・評価方法の周知など） 予習課題「乳児保育の理念と意義」
2	<ul style="list-style-type: none"> 乳児保育の理念と意義 予習課題「保育所における乳児保育の現状と課題」
3	<ul style="list-style-type: none"> 保育所における乳児保育の現状と課題 予習課題「乳児院における乳児保育の現状と課題」
4	<ul style="list-style-type: none"> 乳児院における乳児保育の現状と課題 予習課題「家庭的保育・小規模保育における乳児保育の現状と課題」
5	<ul style="list-style-type: none"> 家庭的保育・小規模保育における乳児保育の現状と課題 予習課題「乳児や家庭を取り巻く環境と子育て支援の場」
6	<ul style="list-style-type: none"> 乳児や家庭を取り巻く環境と子育て支援の場 予習課題「乳児保育における基本的な援助やかかわり」
7	<ul style="list-style-type: none"> 乳児保育における基本的な援助やかかわり 予習課題「6か月未満児の発達と保育内容」
8	<ul style="list-style-type: none"> 6か月未満児の発達と保育内容 予習課題「6か月から1歳3か月未満児の発達と保育内容」
9	<ul style="list-style-type: none"> 6か月から1歳3か月未満児の発達と保育内容 予習課題「1歳3か月から2歳未満児の発達と保育内容」
10	<ul style="list-style-type: none"> 1歳3か月から2歳未満児の発達と保育内容 予習課題「2歳児の発達と保育内容」
11	<ul style="list-style-type: none"> 2歳児の発達と保育内容 予習課題「乳児保育の計画と記録と評価」
12	<ul style="list-style-type: none"> 乳児保育の計画と記録と評価 予習課題「乳児保育の環境づくり」
13	<ul style="list-style-type: none"> 乳児保育の環境づくり 予習課題「乳児保育における保育者の役割」
14	<ul style="list-style-type: none"> 乳児保育における保育者の役割 予習課題「乳児保育における保護者との連携」 「保健・医療機関・家庭的保育・地域子育て支援等との連携」
15	<ul style="list-style-type: none"> 乳児保育における保護者との連携 保健・医療機関・家庭的保育・地域子育て支援等との連携 総まとめ

教科書	タイトル	『乳児保育』			
	著者名	寺田清美・大方美香・塩谷香	出版社	中央法規	
	ISBN	9784805852163	発行年	2015	

参考書	『見る・考える・創り出す 乳児保育』 CHS子育て文化研究所編 萌文書林 2008年
-----	--

成績評価	評価方法		割合
	授業の予習、授業内容についての質問と答え、ディスカッションでの発言		40%
	演習課題の予習レポートなどの提出物		30%
	期末レポート		30%

学習到達目標	
--------	--

先修条件	
その他	